



おしらせ (4月・5月)

4月9日、小雨の降る中での入園式でしたが、3歳児13名・4歳児3名・5歳児2名の新入園児が初めて松田幼稚園の門をくぐりました。早くも2か月が過ぎようとしていますが、不安でメソメソ泣いていた子ども、少しずつ幼稚園に慣れ、今では朝登園して自分の持ち物の支度を終えると、やりたいことを見つけてすぐに遊び出せるようになっています。職員一丸となって子どもたちの健やかな成長の手助けをしていきます。

1年間よろしくお祈りします。

○ 幼保小中合同引き渡し訓練 5月2日 (全園児親子)

震度5弱の地震発生を想定し、合同引き渡し訓練を行いました。放送を聞いて机にもぐった後、防災頭巾をかぶって避難し、お家の人の迎えを待ちました。3歳児は初めての訓練で少し不安げの子どもいましたが、事前に防災頭巾のかぶり方を練習していたので、慌てずに参加することができました。

保護者の皆様、暑い中ご協力ありがとうございました。

○ 5月17日 さつまいもの苗植え (年長児)

幼稚園の畑で年長組がさつまいもの苗植えを行いました。「船底植えをするんだよ」「ふわっとおふとんをかけるんだよね」など友達同士で教え合いながらいていねいに植えていました。最後に「おいしいおいもができますように」とじょうろで水やりをしました。

秋の収穫に向けて毎日水やりを頑張っています。

○ 5月17日 園外保育 (寄川原 おたまじゃくし捕り) (年長児)

2階のベランダにあった水がめにボウフラが発生し、それをおたまじゃくしと間違えたことから、「本当のおたまじゃくしはどこにいるんだろう」「前の年長さんは寄に行ったよね」「寄の川原に行きたい」という思いが出てきました。「寄におたまじゃくしをとりに行きたいです」と園長先生にお願いをしに行き、寄への園外保育が実現しました。捕まえたいという思いが夢中にさせ、網を使ったり手ですくったりいろいろと試してやっと捕まえられた時は大喜びでした。とれない子にとってあげるなど友達同士の優しいかわりも見られました。

今後子どもたちの「やりたい」を実現できるように支援していきます。

○ 5月21日 園バス避難訓練 (全園児)

地震が発生した想定で、各コース別に園バス乗車時の避難訓練を行いました。先生の話聞き、後部非常口から一人ずつ降りて安全な場所に避難しました。初めての訓練でしたが、緊張感をもち真剣に取り組んでいました。最後に園バス内に取り残された時にどうするか、SOS ボタンの場所と押し方を教えてもらいました。

今後もさまざまな場面を想定しながら定期的の実施し、非常時に備えたいと思います。

○ 5月より各クラス週1日10分程度、アイレッシュ先生が無理なく楽しく英語に親しめるよう、レッスンをしています。アイレッシュ先生は預かり保育もお手伝いしてくれています。